

スプレー缶・カセットガスボンベ類の 出し方を再確認してください！

11月上旬に、市内でごみ収集車の火災が発生しました。

その原因として、穴を開けられていないスプレー缶類のガスが、収集車の中に充満し、作業中に発生する静電気などで発火したことが考えられます。

今回は、幸いにもけが人はいませんでしたが、一歩間違えれば大惨事になりかねません。安全に、かつ円滑に収集作業が行なえるよう、以下の3点を必ず守って出してください。

①中味を使い切って、

穴を2か所以上開けましょう

②マジックなどで、

穴のまわりを丸で囲みましょう



③ スプレー缶類だけを、他のごみと混ぜないで、透明か半透明の袋に入れ、自治会名と氏名を書いて『もやさないごみ』の日に出しましょう

栃木市役所大平総合支所生活環境課

TEL:43-9211